



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日

東・名

上場会社名 株式会社ヨシックスホールディングス 上場取引所
コード番号 3221 URL <https://yossix.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役会長CEO (氏名)吉岡 昌成
問合せ先責任者 (役職名)執行役員 経営企画室室長 (氏名)松岡 龍司 (TEL)052(932)8431
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	15,823	28.5	1,780	374.5	1,942	34.2	1,269	31.3
2023年3月期第3四半期	12,315	100.6	375	—	1,448	△44.6	966	△42.1

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,270百万円(31.3%) 2023年3月期第3四半期 967百万円(△42.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年3月期第3四半期	122	67	122	61
2023年3月期第3四半期	94	87	94	65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2024年3月期第3四半期	14,535	9,861	67.8	951.85
2023年3月期	12,060	8,789	72.9	851.44

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 9,861百万円 2023年3月期 8,789百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2024年3月期	—	12.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	20,917	22.4	2,016	185.6	2,232	21.7	1,457	51.6	140	68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー社(社名)ー、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	10,361,000	2023年3月期	10,323,200
2024年3月期3Q	443	2023年3月期	351
2024年3月期3Q	10,347,335	2023年3月期3Q	10,192,622

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されたことにより、個人消費の持ち直し及びインバウンド需要の回復が見られ、社会経済活動が活発化いたしました。その一方で、長期化するロシアのウクライナ侵攻による燃料価格高騰、円安による物価の上昇があり、依然として先行きの不安定な状況が続いております。外食業界におきましても同様で、国内消費が徐々に回復しつつありましたが、燃料価格高騰や物価高による食材価格の上昇の影響を受けており、厳しい状況が続いております。

このような経営環境の下、当社グループは、「や台ずし」を中心に新規出店及び業態転換を実施いたしました。新エリアの開拓としましては、長野県1号店として2023年6月にや台ずし松本駅前町を出店いたしました。また新業態としましては、手仕込み餃子を売りにした「ひとくち餃子の頂」を奈良県奈良市にオープンいたしました。当業態は主力業態である「や台ずし」の近隣にも出店できる業態であり、近年の需要に合わせ、餃子の店頭販売を実施しており、テイクアウトにも注力可能な業態として開発いたしました。また、一部の国・地域で日本産の水産物輸入が停止されるなど、社会情勢の変化により国内の漁業従事者様や水産事業者様が大きな影響を受けており、水産物を多く取り扱う「や台ずし」で日本の漁業を応援する為、11月1日より「北海道産はたて醤油焼(バター風味)」を数量限定で販売いたしました。

飲食事業の主力業態である「や台ずし」業態は新規出店14店舗を実施し、店舗数が318店舗（フランチャイズ含む）、総店舗数の93.0%を占め、当業態の売上高は14,569百万円となりました。また、均一低価格居酒屋である「ニパチ」業態は、店舗数が14店舗、総店舗数の4.1%を占め、当業態の売上高は493百万円となりました。

以上の結果、店舗数につきましては、新規出店15店舗、退店5店舗を実施し、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は342店舗（フランチャイズ含む）となりました。その上で、当第3四半期連結累計期間における売上高は15,823百万円（前年同期比28.5%増）、営業利益は1,780百万円（前年同期比374.5%増）、経常利益は1,942百万円（前年同期比34.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,269百万円（前年同期比31.3%増）となりました。

一方、建装事業につきましてはグループ会社の強みとして最大限活用し、店舗展開する際のイニシャルコストの徹底的な抑制、投資回収の早期実現等の達成に大きく寄与しました。

なお、当社はセグメント情報の記載を省略しているため、セグメントごとの業績の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は14,535百万円、負債は4,673百万円、純資産は9,861百万円であり、自己資本比率は67.8%となりました。

(流動資産)

流動資産につきましては前連結会計年度末に比べ2,028百万円増加し、10,868百万円となりました。これは主に現金及び預金が1,844百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産につきましては前連結会計年度末に比べ445百万円増加し、3,666百万円となりました。これは主に建物及び構築物が168百万円、工具、器具及び備品が170百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

流動負債につきましては前連結会計年度末に比べ1,409百万円増加し、3,939百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が723百万円、未払法人税等が350百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債につきましては前連結会計年度末に比べ7百万円減少し、734百万円となりました。これは主に長期借入金が10百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産につきましては前連結会計年度末に比べ1,072百万円増加し、9,861百万円となりました。これは主に利益剰余金が1,021百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2023年11月10日に公表しました2024年3月期の連結業績予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日(2024年2月9日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,844,649	9,688,963
売掛金	428,642	479,378
原材料及び貯蔵品	174,846	240,121
その他	391,545	459,708
流動資産合計	8,839,683	10,868,171
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,819,881	1,988,115
その他(純額)	513,222	687,277
有形固定資産合計	2,333,103	2,675,392
無形固定資産	3,557	3,487
投資その他の資産	884,562	988,103
固定資産合計	3,221,224	3,666,984
資産合計	12,060,907	14,535,156
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	670,320	1,394,117
1年内返済予定の長期借入金	124,992	41,696
未払法人税等	104,401	454,463
その他	1,629,929	2,048,970
流動負債合計	2,529,643	3,939,247
固定負債		
長期借入金	10,448	-
役員退職慰労引当金	517,368	536,338
その他	214,201	197,881
固定負債合計	742,017	734,219
負債合計	3,271,660	4,673,467
純資産の部		
株主資本		
資本金	336,084	361,315
資本剰余金	364,189	389,420
利益剰余金	8,088,460	9,109,893
自己株式	△712	△953
株主資本合計	8,788,021	9,859,674
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,226	2,014
その他の包括利益累計額合計	1,226	2,014
純資産合計	8,789,247	9,861,688
負債純資産合計	12,060,907	14,535,156

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	12,315,466	15,823,052
売上原価	4,387,974	5,294,976
売上総利益	7,927,491	10,528,075
販売費及び一般管理費	7,552,267	8,747,666
営業利益	375,224	1,780,408
営業外収益		
協賛金収入	135,787	154,237
雇用調整助成金	179,509	-
新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	777,368	-
その他	20,686	45,037
営業外収益合計	1,113,351	199,274
営業外費用		
支払利息	102	6
支払解決金	-	35,500
自己株式取得費用	21,271	-
自己株式処分費用	16,456	-
その他	2,596	1,304
営業外費用合計	40,426	36,810
経常利益	1,448,149	1,942,872
特別利益		
固定資産売却益	2,099	2,550
受取補償金	-	32,783
特別利益合計	2,099	35,333
特別損失		
固定資産除却損	870	6,065
減損損失	27,130	573
その他	2,400	1,417
特別損失合計	30,400	8,056
税金等調整前四半期純利益	1,419,849	1,970,148
法人税、住民税及び事業税	470,845	727,713
法人税等調整額	△17,950	△26,839
法人税等合計	452,894	700,874
四半期純利益	966,954	1,269,274
親会社株主に帰属する四半期純利益	966,954	1,269,274

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	966,954	1,269,274
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	92	787
その他の包括利益合計	92	787
四半期包括利益	967,046	1,270,062
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	967,046	1,270,062

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。